

稲穂北に輝く にぎりめし



令和4年度 穂北中学校だより

5月号

穂北中HP

校長

伊東 泰彦



再び、学校の新しい顔ができました！



本校の正門を入っ
すぐ左側に、校訓を刻
んだ石碑があります。
その上の方にあった古
い看板をリニューアル
し、本校のキャッチフ
レーズ「稲穂北に輝く
にぎりめし」の絵画看
板に仕上げました。

このキャッチフレー
ズは、私の二代前の緒
方校長先生がつくら
れたもので、「生徒と
学校、保護者、地域が
にぎりめしのように
ぎゅぎゅっと一つにな
る」といった意味が込
められています。

現在も「学校と保護
者・地域とが協働し
（Ⅱにぎりめし）」、「穂
北ならではの社会に
開かれた教育課程の
実現に努める（Ⅱ稲
穂北に輝く）」という
学校ビジョンに活か
しています。

本校の正門を入っ
すぐ左側に、校訓を刻
んだ石碑があります。
その上の方にあった古
い看板をリニューアル
し、本校のキャッチフ
レーズ「稲穂北に輝く
にぎりめし」の絵画看
板に仕上げました。

このキャッチフレー
ズは、私の二代前の緒
方校長先生がつくら
れたもので、「生徒と
学校、保護者、地域が
にぎりめしのように
ぎゅぎゅっと一つにな
る」といった意味が込
められています。

現在も「学校と保護
者・地域とが協働し
（Ⅱにぎりめし）」、「穂
北ならではの社会に
開かれた教育課程の
実現に努める（Ⅱ稲
穂北に輝く）」という
学校ビジョンに活か
しています。



正門を入った所にある校訓と看板

【本校の校訓】

- 創造 … 新しい令和スタイルの「創造」
- 気力 … 挑戦・実践していこうとする「気力」
- 友愛 … 仲間と協働する心「友愛」



新学期がスタートしました！



4月7日(木)、令和4年度の始業式を行い、新学期がスタートしました。本校では今年も「対話力」を鍛えていこうと思っています。初めて試みた一年前は、まだ対話に慣れず、メモみながら細い声で質問に答えていく生徒もいましたが、今の穂北中ではそんなことはなくなってきました。堂々と柔軟に自分の考えを表現できる力が高まってきています。今年も穂北中生の成長・進化が楽しみです！

生徒会で、のぼり旗をデザインした。生徒と地域・保護者・学校とが、にぎりめしのようにぎゅっと一つになるように…という思いを込めた。

将来、行動力のある大人になるために、何事にも積極的に行動したい。失敗を恐れていると何もできない。練習の質を上げ、冷静に行動できる精神力をつけたい！



4年後に中学校が統合される。その時までを見据え、中学生がのびのびと学びに向かえるような環境づくりをしていきたい！

穂北中の良い所と言えば…次の3つ！

- ①元気なあいさつ
- ②元気に登校
- ③協力し合い、先輩後輩、生徒先生みんなが仲良し

新入生歓迎行事・部活動紹介！



女子バレー部



サッカー部



野球部



新入生のお礼の挨拶



女子ソフトテニス部



四月十一日(月)、入学間もない新入生に対し、生徒会主催の歓迎行事が行われ、全校専門部による学校生活の説明とともに、部活動

紹介が行われました。野球、サッカー、女子バレー、女子ソフトテニスのデモンストラーションや入部勧誘が行われ、楽しいひと時でした。

社会体育による運動部もあります！



本校では、本校職員等が指導する正規の部活動の他に、社会体育として活動している「バドミントン」と「水泳」があり、中体連の大会にも参加できます。



名画・ゲルニカ X NIE

爆撃後の
ゲルニカ→



本校の階段踊り場に、随分前の先輩たちが作成したと思われるゲルニカの絵があります(まだ美術科の職員が在籍していた頃の作品でしょうか?)。20世紀を代表するスペイン出身の画家・ピカソは、1937年、スペインの都市・ゲルニカが、ナチスドイツによる無差別爆撃を受けたことに衝撃を受け、爆撃への非難や反戦への思いを込めて、わずか一か月でこの大作を描き上げました。4月中旬の朝日新聞に、このゲルニカを扱った記事が掲載されていましたが、本校の2年生でNIE(Newspaper in Education-教育に新聞を-)に取り組んでいる生徒が、とても見事な新聞感想文を書いていたので紹介します。

本校3Fの踊り場に掲示してあるゲルニカ 実物に近いサイズで制作してあります!



パブロ・ピカソ
(1881-1973)

スペインで生まれ、フランスで活動した画家。多数の作品を制作した多様な美術家である。

朝日新聞の記事を読んで

二年 黒木柚稀さん

最近、連日のように衝撃的な映像やニュースが流れていきます。病院への攻撃や民間人の虐殺など、信じられないようなことが行われており、「戦争犯罪」という言葉では物足りなく感じるほどです。

ピカソという画家が描いた「ゲルニカ」という作品がありますが、これは今のウクライナにも通じると思います。死んだ子どもを抱く母親、倒れた兵士、おそれおののく馬…。

叫び声まで聞こえてきそうなこの作品は、一九三七年に起きたゲルニカへの無差別爆撃をテーマにして、ピカソが約一ヶ月ほどで完成させた作品です。

ピカソは、「ゲルニカ」を制作した意図について多くを語らなかったようですが、それは「絵がすべてを物語っている」という考えからだったのでしょうか。たとえ衝撃が大きすぎても目を背けてはいけませんが、今回起きてきている出来事だと思います。

NIEコーナーを新設しました!

新聞を活用した教育のことをNIE(Newspaper in Education)といいます。読解力や思考力、表現力を伸ばすとともに、社会性の伸長に大きな効果があると言われています。

昨年度までは、教室が3フロアに分かれていた関係で、生徒玄関横の階段上り口に新聞を置いてましたが、1・2年生が読む姿はあまり見ませんでした。本年度は、同じフロアに全学年のホームルームがありますので、3階フロアにNIEコーナーを設置しました。

地方紙と全国紙の他、毎週発行される「こども新聞」や「中・高生新聞」を置いてあります。最近の入試では問題の文字量もかなり増えていますし、実用文も扱われるようになりましたので、新聞に親しむ習慣をつけておくとよいと思います。スポーツ欄の記事を読んだり、見出しを眺めるだけでも力はつきます。このコーナーに立ち寄る生徒が増えて欲しいと思います。



穂波ゆる壽き田の里

米良街道考

まだ桜の残る春の休日、西都

の絶景ポイント「しあわせ峠」を訪ねてみた。遙か日向灘やシエラトンまでを見渡せる眺めは、息をのむ美しさである。ネットでは「知る人ぞ知る西都の名所」と銘打たれているが、長谷観音を経て標高五一七・五mへと到る林道を上り行けば、確かにそこは秘境ルートを進んでようやく辿り着ける「隠れた名所」の雰囲気だ。漂う▼ただ、この尾根筋のスーパールートこそ、かつての主要路「米良街道」であり、隠れた場所などではなかった。米良街道といえ、今でこそ川沿いの二一九号線を指すが、この道路の開通は明治37年であり、それまでは、穂北から杉安を経由してしあわせ峠に上るルートと、佐土原から三納、長谷観音を経由するルートとの二つが「米良街道」と呼ばれていた。後者のルートは今も長谷観音周辺の雑木林の中に当時の姿を残しており、趣深い(右下写真)▼尾根筋には「尾泊」という中継所があつて、宿や茶屋雑貨店などもあり、穂北方面から運ばれてきた米や塩、日用品等と、米良山から運ばれてきた椎茸や茶、楮、三椏等が交換されていたそう。杉安から駄賃馬に荷物を積んで急坂を上ってきた往時の人々は、きつとこのしあわせ峠に腰を下ろし、その絶景を見て疲れを癒したにちがいない▼くねくねとした林道を上がってきたせいで方角を見失いがちになるが、地図アプリで確認すると、しあわせ峠は速川神社のほぼ真上あたりである。思い当つてもう一度その絶景を眺めれば、その景色の中央に陣取っているのは、わが穂北である。山合いを流れてきた一ツ瀬川が、河岸段丘の間に広がる平野を流れゆくさまがパノラマのようである。まさに江戸時代の要衝、天領・上穂北村である。(校長 伊東彦彦)



杉安橋

しあわせ峠から見る穂北



雑木林を抜け長谷観音の境内に続く昔の米良街道跡。奥に山門が見える。



今年は五月に体育大会を実施します！

本校では今年から、体育大会の実施時期を5月に変更しました(本年度は5月21日土曜日)。例年益々厳しくなっている猛暑による熱中症対策と、台風等による日程延期のリスク軽減のためです。また、もしも当日が雨天だった場合にも日曜日に順延できるよう、開催日を土曜日としています。

【5月・6月の主な行事】

5月

- 6日…生徒総会
- 11・12日…3年生・実力テスト
- 12日…日太鼓踊・ソーラン節練習
- 18日…予行練習
- 21日…第76回体育大会
- 26日…妻高校との進路学習
- 27日…さいと学オリエンテーション

6月

- 2日…防災安全教室
- 4・5日…中体連(野球、ソフトテニス、水泳)
- 11・12日…中体連(サッカー、バレー、バド)
- 17日…中体連(陸上)

練習時間が短くなるので、団装飾やリーダーは少し大変かと思いますが、フリースタッフによる団装飾やスローガン看板の作成をはじめ、生徒会によるセレモニー企画など、新たな取組も始まっていますので、楽しみにしていただければと思います。

■団長・副団長

がんばってください!!

西府凜士さん 濱砂陽和さん 小山凜乃さん 山崎侑莉さん

見せつけろ

R4スローガン

秘めた思いとその努力